

## 東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2020/5/22

■ID: A19090

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: プリンストン大学(学部)

■留学期間/Program period: 9/4/2019 ~ 5/23/2020 (MM/DD/YYYY)

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 理学部情報科学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

いとこが米国に留学し進学していて、憧れがあった。留学に行くこと自体は入学当時から考えていて、特に迷いはなかった。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2019年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2020年/Academic year / 学部3年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

2年生での出発のための出願に間に合わなかった

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Functional Programming/4.0 Computer Vision/4.0 Information Security/4.0 Asian American History/4.0 Introduction to Analytic Combinatorics/4.0 Programming Languages/4.0 Advanced Computer Vision/4.0 Philosophical Foundations of Probability and Decision Theory/4.0

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

基本的にどの授業も1週間に2度の授業+ほぼ毎週で課題で構成されている。自分がとった授業の中では、CS系の授業は講義で扱ったことを元にしたプログラミング、それ以外の授業は授業の予習のためのReadingが主に課題として出された。また、いわゆる「授業」以外にも、好きなプロジェクトを自分で考えて、週に1度担当の教授と面談しながら進めていくIndependent Workという授業もあった。素晴らしい業績を残されてきた教授が私のプロジェクトに毎週直接助言をくれるのはとても貴重な経験だった。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits
■1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
16~20 時間 時間/hours
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
取り組んでいない
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose、 or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
勉強が忙しかった。
■週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
基本的に課題をやっていた。アメリカ国内だとフライトが安いので、他の州への旅行は何度かした。

#### 派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities :
図書館はメインのものと専攻ごとのものが複数あり、自分の専攻に関わらずどの図書館も自由に使えた。どの図書館もそれなりに大きくて綺麗だった。学内には無料で使えるジムもあり、時々そこでランニングマシンやウェイトなどを使っていた。食堂は一旦入れば食べ放題で、味もそこまで悪くないが、値段が高い(1食あたり\$12~13くらい?)
■サポート体制/Support for students :
語学面でのサポートは特になかった(一応 International Office で英語の授業を行っていたようだ)。学習面では、生徒一人一人に履修の相談ができる Academic Adviser がついたり、どの授業にも Office Hour が設けられ課題や講義についての質問に応じるなど、サポートは手厚かったように思う。

#### プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮、アパートなどの賃貸
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
オンキャンパスの学生寮。大学からそこに住むように言われた。全室個室ではないが、交換留学生は全員個室が割り当てられるようである。地下に教養のキッチン・冷蔵庫・洗濯機などが備え付けてある。

■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate、 environment around the institution、 transportation、 food、 etc. :
今年は暖冬だったようで、気温は東京とあまり変わらなかった。大学周辺には大学以外ほとんど何も無い。一応近くのストリートにレストランなどはいくつかあるが、大型食料品店などに行こうとすると隣の町まで Uber を取らないといけ無い。休日は買い物のための無料のシャトルバスが学校から出るので、それを活用するとよい。キャンパス内に駅があり、ニューヨークまで 1 時間半ほどで出ることができる。往復すると \$30~40 ほどかかるのであまり頻繁にはいけ無い。食事は基本的に学校の Meal Plan に加入して食堂で済ませる。味は悪くないが、毎日そこまで変化がないので飽きる。友達と外に食べに言ったり、無料の Lunch Session があつたりもするので、一番安い回数限定の Meal Plan に入ってから残りは適当に補うのがよい(そして外のレストランは学校の食堂より安い)。
■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

アメリカの携帯電話番号さえあれば留学生でも Bank of America で講座を作ることができた。クレジットカードも作ってもらえたので、それを使って支払いなどを行っていた。奨学金は日本円で支給だったので、TransferWise を使ってアメリカの口座まで送金した。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management、local health care system、and any actions taken to maintain your health :

Princeton は全米有数の治安のいい町であり、特に危険を感じることはなかった。一度だけ、ニューヨークに遊びに行った時にコスチュームを着た集団との写真撮影に応じたところ\$20 取られたので、知らない人に大きい街で声をかけられたら注意した方がいいだろう。特に大きい病気はしなかったので医療機関のお世話にはならなかった。留学序盤はコミュニケーションの不自由さなどにストレスを感じていたが、日本にいる友人と電話したり日本から持ち込んだインスタント味噌汁を飲んだりして気を紛らわせた。

#### 留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

本人確認のためのいくつかの書類、エッセイ、レジュメ(履歴書)、成績表を提出した。申請時期の関係で 2S セメスターまでの成績表のみを提出したところ、「専門性が足りない」という理由で一旦交換留学を拒否され、その後 2A セメスターの専門科目の成績を追加で提出することで受け入れてもらうことができた。特に学部を指定して留学する場合は、無理にでも専門科目の成績を早めに出してもらるか、留学先と相談する方がよい。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

交換留学生用の F-1 ビザを米国大使館に申請した。最初の申請~ビザが届くまで 2~3 週間ほどだったと思う。ビザ申請のためには、寮費等が支払い可能であることを示すため預金残高証明書が必要であり、一般的にその取得にさらに 2 週間ほどかかるため注意が必要である。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

留学先大学が必須としている種類のワクチンを接種した。複数回打たなければならないものもあり時間がかかるので、早めに始めるとよい。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定・留学先指定の保険に両方加盟した。両方とも入る必要はなかったかもしれないと今になって思うので、しっかり留学先大学に確認するとよい。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

単位交換を考えていなかったため、特になし

■ 語学関係の準備/Language preparation :

Reading、Listening 共に大学の講義についていけるレベルではあったが、Speaking と Writing に不安があったため、米国在住の親戚と英語でテレビ電話をするなどして対策した。それでも現地についてから日常会話でだいぶ苦労したので、特に Speaking に関してはやれるだけ準備した方がよい。

#### 費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	240,000 円/JPY
-------------	---------------

派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition、facilities fee、etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	50,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	140,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	130,000 円/JPY
食費/Food	50,000 円/JPY
交通費/Transportation	10,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
業務スーパージャパンドリーム財団	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
150,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
ネット上の情報や掲示物などから見つけた	

#### 今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
N/A	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
88.5 単位/credit(s)	
■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
0 単位/credit(s)	
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	
44.5 単位/credit(s)	

■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :

2022年3月(2022/3)

留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :

私にとっての留学の意義は大きく分けて三つ挙げられると思う。まずは単純な英語力の向上である。留学を通して新しい表現や単語を覚えた訳ではない。しかし、宿題のエッセイを書いたり、友人と会話をしたりと、継続的に自分の考えを英語としてアウトプットしなくてはならない環境に置かれることで、自分の知っている単語を使って英語の文をまとめるスピードは格段に上がった気がする。もう一つは、文化の違いというものを自分の肌で感じられたことである。半年間、現地生と同じ場所に住み、同じものを食べ、同じように遊ぶ中で、日本の学生と彼らの違いを実感した。例えば、夜のダンスパーティーに学生の大半が参加するなんていうことはまず日本では起こらないだろう。そこでは日本でやったら大問題になるようなことが普通に行われていたりした(これは大学に提出するものなので明言は避ける)が、彼らは別に問題だと思っていないようだった。自分が今まで無意識に持っていたこうする/しないのが「当たり前」であるという認識を根本から問い直すいいきっかけになったと思う。最後に、主体性・積極性が向上したことが挙げられる。今回の留学先の Princeton University では、学生が自分で一からテーマを設定するような課題が多かった。ただ与えられた問題を解くだけでなく、自分にとって面白いと思える問題を考え、その解決に向けて方法を模索する力がついたように思う。また、直接コンタクトを取れば学部生でも教授と1:1で会う時間をすぐに作ってくれるのも Princeton の特徴であった。この機会を生かそうと色々な先生に直接コンタクトをとってお会いする中で、立場の違いに怯まずに自分の要望をまず伝えてみる、という姿勢が身についた。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

アメリカでコンピューターサイエンスを専攻する学生は日本と比べて大学院に進学しない割合が非常に高いため、大学院を経由せずに就職するという進路を意識する度合いが強まった。

■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

まだわからない

■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

学外の就職活動イベントに参加した

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

民間企業、起業

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

留学はアカデミックな能力・語学力・価値観の多様性を全て身に付けることができる活動だと思う。もしも結果的に留年することになっても、それを補ってあまりある経験ができるだろう。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

覚えていない

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2020/5/31

■ID: A19091

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: プリンストン大学(学部)

■留学期間/Program period: 9/4/2019 ~ 5/23/2020 (MM/DD/YYYY)

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部理科3類

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部2年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

医学部に進学する前に、幅広い知見を得ようと、留学することを決意しました。留学の情報には注意を向けていましたが、実際に留学を決めたのは9月ごろでした。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2019年/Academic year / 学部2年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2020年/Academic year / 学部2年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

医学部に進学する前に、幅広い知見を獲得し、将来の研究に活かすため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

・NEU301/MOL310 Cellular Neurobiology/1・LIN302 Syntax/1・PHY305 Introduction to Quantum Theory(Quantum 2)/1・PSY360/COS360 Computational Models of

Cognition/1・NEU422/PSY422 Dynamics in Cognition/1・NEU437/MOL437/PSY437 Computational Neuroscience/1・LIN412 Adva
■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :
宿題は比較的多めです。授業の前に予習の reading がありますが、量と興味によってはあまりやらない学生も多い印象です。ただ、自分の専攻の科目などは皆熱心に勉強しています。授業は少人数のものを多くとったので、発言が求められました。良い質問を思いつくのはなかなか難しいですが、とりあえず質問してみるようにしていました。
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :
4~6 科目/Subjects / 1~10 単位/credits
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
21 時間以上 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
スポーツ、文化活動
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
卓球部に所属し、週 2 回ほど練習しました。Japanese Student Association の行事にも参加しました。Neuroscience の Student Group の行事にも参加しました。Japanese Language Table で日本語を話しました。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
二ヶ月に一回ほど、ニューヨークに行く機会がありました。そのほか、大学の前の通りで友達と食事をしたり、ディナーを皆で作るなどしました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
構内には多くの図書館があり、学習スペースは豊富です。多くの学生が、自分の部屋ではなく図書館で勉強しています。ただ、試験前は、2 人以上のまとまったスペースを探すのは難しいです。構内の Wifi は非常に強く安定しています。テクノロジーサポートも充実していて、私も何度かお世話になりました。スポーツジムは 24 時間営業ではありませんが、深夜まで空いていて、不自由はありませんでした。寮の食堂は、比較的綺麗です。寮の居住空間は、あまり綺麗でないところもあります。建物による差が大きいので、もしも不満がある場合は部屋/建物を変えてもらっても良いかもしれません。
■ サポート体制/Support for students :
学習面では McGraw Learning Center というところが、試験対策の方法などについて定期的にセミナーを行なっています。また、Writing Center では、Writing のサポートを受けることができます。一人一人にアカデミックアドバイザーがいるので、その先生に相談もできます。精神面

でのサポートも充実しています。学生カウンセラーに匿名で相談できたり(Peer Nightline)、専門のスタッフに相談もできます。また、寮の Dean とはいつでも話すことができます。

#### プログラム期間中の生活について/About life during the program

##### ■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮

##### ■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

大学側から、部屋を指定されました。

##### ■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

気候は、東京より少し寒いですが、例年雪が多く降りますが、暖冬のため、今年は2回ほどしか降りませんでした。大学近辺は、大きな繁華街などはなく、孤立しています。しかし、生活に必要なものは全て揃っている印象でした。車で15分ほどの所にアジア系のスーパーがあり、そちらに食材を買いに行くこともできます。大学構内に駅があり、交通の便は非常に良いです。ニューヨークまで1時間20分ほどでつきます。ただし電車は遅れることも多いです。バスも大学の門の前から出ています。食事は主に寮の食堂でとりました。寮の食事の中では美味しい方だと思います。ミールプランを小さくして、自炊することもできます。朝ごはんを食べない場合はミールプランを小さくしても良いかと思っています。

##### ■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

奨学金が小切手で渡され、日本での換金が難しかったです。ネットで外貨小切手の換金をしている銀行を探し、そちらに口座を作りました。出発前に払う食費、寮費はそこから送金をしました。現地到着後、大学の前の銀行で口座を開きました。口座維持費は24歳まで無料だったかと思っています。その後、奨学金の小切手はそちらで換金しました。Venmoを持っていると、友達との割り勘が楽で便利です。Venmoは口座かクレジットカードを紐づける必要があります。

##### ■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

大学近辺の治安はとても良いです。ただ、それでも大学のキャンパスの外は身の回りのものなどに注意が必要です。幸いにも大きな病気や怪我はありませんでしたが、大学構内に保健センターがあるので安心でした。近くにCVS Pharmacyもあります。ただし、現地の風邪薬は強い(強すぎる)ものが多いので、荷物に余裕があれば、日本の風邪薬を少し持っておくと安心だと思います。



留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

留学を認められるために、留学先でも選考があり、エッセー、CV、推薦状、成績表、TOEFLなどを提出しました。I20 の申請(Application of Visa Certificate)もこの時期だと思います。東京大学からの Nomination も必要ですが、学生は何もしなくてよかったです。選考後は、予防接種の記録、保険に関する情報など提出書類は多いですが、特に大きな問題はなかったです。ビザと予防接種は時間がかかるので早めに始めた方が良かったと思います。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

F1 ビザを取得しました。オンラインで登録、I901 の支払い、面接の予約をしたかと思っています。インターネットに多くの面接等に関して情報があったのでそれらを参考にしました。6 月ごろに面接を受けた覚えがあります。早めに始めた方が良かったと思いますが、面接は I20 が届いてからでないと受けられないと思いますので、そちらの様子もみる必要があると思います。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

健康診断の結果は提出する必要はありませんでしたが、予防接種の記録を提出しました。これは myUHS の page で Application の page とは別のものです。myUHS で予防接種の requirement を満たしていない場合、現地で受ける必要があります。早めに始め、日本でできる限り満たす方が良かったと思います。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東京大学から指示された、付帯海学と留学先の大学から指示された保険に加入しました。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

教養学部に留学許可願を提出しました。進学選択は不志望を選択しました。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

英語には毎日触れるようにしていました。特に Speaking と Listening の練習をするよう心がけました。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	360,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など) /Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	1,800,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	50,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの) /Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	70,000 円/JPY

保険・社会保障料(留学先で必要だったもの) /Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	180,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
奨学金を Friends of UTokyo、 Inc./Ito Foundation U.S.A.に頂きました。	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	110,000 円/JPY
食費/Food	60,000 円/JPY
交通費/Transportation	5,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	5,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
Friends of UTokyo、 Inc./Ito Foundation U.S.A.	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
210,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介、ネット上の情報や掲示物などから見つけた、知人から聞いた	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
N/A	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
65 単位/credit(s)	
■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
0 単位/credit(s)	
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	

100 単位/credit(s)
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :
2025 年 3 月 (2025/3)

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
様々な研究者や大学院生と交流する機会があり、自分の将来を考える上で非常に役に立ちました。様々な分野の授業を履修することで、幅広い知見を得ることができました。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
現在は、海外の大学院に進学することも考えています。
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
将来どのような研究者になりたいか、また研究以外にどのような道があるのか知ることができたのは大きなメリットでした。また、自分の研究をする上で、有用な知見を多く得ることができ、将来どのような研究をしたいかを具体性を持って考えることができるようになりました。卒業までに一年間多くかかることは、デメリットと捉える場合もありますが、私にとってはあまり大きな問題ではないと考えます。研究者を目指し、大学院進学を考えているため、一年間の差は小さく、留学の他のメリットの方がはるかに大きいと考えております。
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
現地でインターンシップに参加した、社会人との接点をもつように心がけた
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
研究職、専門職(法曹・医師・会計士等)
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
留学には数え切れないほど多くのメリットがあります。もちろん学術面でも成長できますが、幅広い人と知り合うこと、他の文化に触れること、困難に直面しそれを乗り越えることは貴重な経験です。これらのことは、たとえ将来、授業で学んだ知識を全て忘れたとしても残るであろう大切な経験だと思います。少しでも興味があれば、イベントなどに参加してみてください。
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
東京大学の留学体験記を参考にさせていただきました。